

第9回情報会 役員会議事録

司会：保下

- 情報会加入者について
 - 入会費と入会申し込みを出したのは24人
 - 修士課程に進学する人で情報会に加入する意思が確認できているのが、10人
 - 研究室の院生が加入を勧めることを徹底するべき
- 今後のSlack運用について
 - 参加者と議題についてはSlackで情報配信をしたい
 - 顧問（宇佐見先生）の加入について
 - 顧問の加入よりは、来年度以降Slackを運用し続けられるかの方を議論した方がよい
 - 来年度のSlack運用について
 - 来年度M1になる人に使用したいか、使用できるのかを確認した方がよい
 - LINE, メールの方が使いやすいのでは？
 - Slackでは前年度のやり取りが見れることが利点
 - 出欠欄に学籍番号を記入する欄を用意することでメールでのやり取りをしやすくしたほうがよい
 - 来年度の役員に意向を聞き、今後の運用をどうするかを決める方針
- 卒業記念パーティーのビンゴ景品について
 - 景品の決定方法について
 - 次回情報会にて案を用意して議論
 - 目玉景品の個数、予算を決めてから残りの景品を決定する流れで景品リストを作成するとよい
 - 去年は70人に対して12万円だったのを参考に予算を決定する
 - 今年は去年の予算と同じか少し多めに見積もって予算を決定する
 - 去年と同様に目玉商品は3つで考える予定
 - 目玉商品は一つがスマートウォッチ、一つがNintendo Switch、もう一つがディズニーペアチケット
 - 購入方法について
 - 会計：森が先に予算の金額分を企画：梅田に渡し、景品の購入後領収書とお釣りを梅田が森に渡す。
 - 購入時期について
 - 前年度は1月から2月に購入
 - 今年も2月に購入
 - 購入物保管場所について
 - 物品が高額なので、しっかりと管理したい
 - 保管担当者の研究室にて管理する

- 卒業記念品について
 - 今年も去年と同じくモバイルバッテリーにすることにした
 - 予算は去年より多く充てられているため、モバイルバッテリーのアップグレードを検討している
 - 同じ業者に依頼する予定であるため、判が残っているはず。そのため、去年度よりも名入れの費用が安くなるはず
 - 見積もり結果を次回情報会にて報告
- 卒業記念パーティについて
 - 理工学後援会からの援助金はホテル側から後援会に取りに来て貰える
 - 記念パーティ当日に同じ階の空いている部屋に名城大学以外の予約が12:00 - 15:00の間に入る可能性がある
 - 参加者人数について
 - パーティに情報会役員（M1）も参加すればよい
 - 大学院生と来賓の方と先生も考慮して140名で予約する
 - 謝恩会開催時の正会員支援について
 - 3月中に懇親会や謝恩会などを開催する際に、研究室単位で申請することで上限2000円の補助をする
 - 支援申込書の提出先と連絡先は会計：森に決定
 - 支援申込書の締め切りは4月の初週末まで
 - 理工学部後援会からの援助金で不足する卒業記念パーティー費用の支払いはどのようにしているのか
 - この規模のパーティでは事前精算ではなく事後精算であることが普通
 - まだ打ち合わせをしていない
 - 請求書を情報会宛に送ってもらい、後日振り込む形をとる
- 内定者体験談の事後報告
 - 参加者数：B3以下20人程度，発表者，役員10人程度
 - 来年度以降も継続することが決定
 - 資料，写真等は情報会のGoogle driveに上がっている
- 次回の情報会役員会について
 - 日時：2月4日 13:00～場所：2-403実験室